

災害ボランティア活動報告書

趣旨

2017年の西日本豪雨災害時にて、坂町には多くの熊本県からの重機などのボランティアをいただいたことによる恩返しの意を込めて、坂町の災害復旧にて発足した「はまきみ実行委員会災害復旧応援団」にて重機作業を主としたボランティア部隊を派遣することになりました。

県外受け入れ態勢が困難な中、我々はゲリラボランティアとして、直接現地の方の要望を実現するために、住人の土砂や瓦礫の撤去および運搬を行うため下記の通り活動を行ってまいりました。

団体名：はまきみ実行委員会 災害復旧応援団

参加名：岡村繁範（広島県）

武岡竜司（広島県）・川崎裕司（広島県）

橋本真治（山口県）

実施日：2020年7月18（土）～7月21日（火）

場 所：周防大島東和町・熊本県人吉市下新町

レンタル：ダンプ4トン・3トン／パワーショベル2台

アイアンホーク / 高圧洗浄機 / タンクほか

（三共リース：北新地）



■行程表

7.18（土）

8:00	8:30	11:00	18:00	24:00
坂町集合（準備）	→ 車両重機レンタル	→ 周防大島着（土砂撤去運搬）	→ 大島発	→ 熊本市内着

7.19（日）

8:00	11:00	18:30	20:00
熊本市内発	→ 人吉市下新町着（土砂・瓦礫撤去運搬）	→ 作業終了	→ 熊本市内着

7.20（月）

8:00	11:00	21:00	22:30
熊本市内発	→ 人吉市下新町着（土砂・瓦礫撤去運搬）	→ 作業終了	→ 熊本市内着

7.21（火）

11:00	17:30	18:00
熊本市内発	→ 坂町着 → レンタル品返却（三共リース）	→ 解散

活動実績

7.18 (土) 周防大島東和町 (土砂撤去運搬)



7.19 (日) ~20日 (月) 熊本県人吉市下新町 (土砂撤去運搬)





最終日に現地リーダーと

道路瓦礫をすべて撤去

総走行距離 1,355 キロ

【最終報告】

2020.7.18 (土) ~ 20 (月) の3日間で2ヶ所の作業を行いました。特に熊本県では県外の受け入れを募集していないこともあり、県外から重機や運搬車は我々の団体のみでした。今回我々の団体は、事前に現地の町内会長さんと連携を行いつつ要望を把握していたことで、到着後すぐに作業の開始もでき連日夜間までの作業を行うことができました。また災害時の一つの問題点である、「災害で車両が使用できない住民の方々にとって瓦礫や土砂の捨て場が遠い」ことなどの課題も、我々は西日本豪雨災害での経験を活かし、新たな捨て場の確保のため町内会や行政との調整を瞬時にし、滞在内に予定の撤去を行うことができました。今回の反省点としては、代表者（岡村）として、夜間作業などメンバーに無理をさせたことに限ります。事故や怪我もなく帰宅できたことは決して当たり前ではなく、我々自身および協賛いただいた方々の意も考慮し、過度な労働による安全面の配慮に欠けていました。最後に、今回は短期間でのボランティア活動ではありましたが、広島の一団体として少なからずは西日本豪雨災害時での熊本県への恩返しが出来ました。本活動に伴い、我々の趣旨にご賛同ご協賛いただいた皆様には本当に感謝しています。誠にありがとうございました。

はまきみ実行委員会 災害復旧応援団代表：岡村繁範